

第4回 観光プロモーションに関する分科会 次第

日時 : 令和8年1月23日(金) 午後1時30分~
場所 : 荒川区北庁舎101会議室
議題 : 1 ロードマップ案(R8.1月時点)
2 意見取りまとめ

1 開会

2 議題1「ロードマップ案(R8.1月時点)」

(1) 資料説明

(2) 意見交換

3 議題2「意見取りまとめ」

(1) 資料説明

(2) 意見交換

4 広報課シティプロモーション担当から連絡事項

5 閉会

午後6時~ あらかわ遊園夜間開園の視察あり

資料1 ロードマップ案(R8.1月時点)

資料2 意見取りまとめ資料

参考1 自治体コミュニティアプリ「ピアッツァ」の仕様について

観光プロモーション分科会 提案事業のロードマップ案(R8.1月時点)

年度		R7(1~3月)	R8	R9
議会		予算特別委員会	決特 予特	決特 予特
協議会		1月分科会 3月協議会		
1	荒川ユナイトーク	民間による企画	民間主体での実施	
		さらなる支援内容検討 (場所・広報・参加者・賞品等の補助など)	補助金支援	さらなる支援
2	荒川スナック物語	先進事例等調査・事業者調査	民間による企画案検討	
3	ARAKAWAカルチャースクール	内容のブラッシュアップの検討	予算化に向けた詳細検討	実施
4	荒川きれいプロジェクト	多言語案内・ピクトグラムの事例調査		
			アートトイレ等の周辺自治体・先進事例等調査	
5	荒川異文化ステイ	先進自治体・事業者調査		
			空き家物件の確認(防災都市づくり部)	
6	荒川マナー	周辺自治体・先進事例等調査		実施に向けた課題検討 (費用と効果、スキーム)
		プレミアム商品券の利用状況確認	商店街向けキャッシュレス化の促進	
7	荒川鉄道都市伝説	仕様書案作成	実施(契約手続→制作→開催→効果検証)	
8	荒川遊園夜市	夜市実施スキーム検討 単発での実施に向けた課題取りまとめ		実施の協議
		夜間開園視察	遊園課に相談	
9	あらかわリンクス		具体化に向けた 仕組み・基準の検討	実施(既存SNSの活用想定)
10	ノスタルジック・アラカワ	マナーブック作成	効果検証	マナーブック第二弾(予算つけば)
		フォトキャンペーン	効果検証	グルメマップ・音声ガイド 作成(予算つけば)

地域経済活性化及び観光プロモーション
推進協議会(観光プロモーション分科会)
意見取りまとめ

荒川区産業経済部観光振興課

1 事業提案

次ページ以降の写真はイメージ画像です。

事業提案

01 荒川ユナイトーク（仮称）

- 老若男女、誰もが登壇し、自分の「想い」「夢」「挑戦」「地域への提案」を自由に語れるスピーチイベント
- 会場は地域のカフェやイベントブースなど、参加のハードルを下げられる場所にし、人々が関わり合える空気感とする。



02 荒川スナック物語（仮称）

- 荒川区内のスナックを、「まちの社交場」として観光コンテンツ化
- スナックを起点に荒川の夜の文化を体験・発信するとともに、地域経済活性化の活性化を図る。



事業提案

03 Arakawaカルチャースクール ～子どもたちの未来デザイン塾～（仮称）

○荒川区の子どもたち・若者を対象に、デザイン・プレゼン・グローバル感覚・

地域文化を学ぶプログラムを開催

○「表現力」と「地域愛」を育て、将来の観光・地域リーダー候補を育成する。



04 荒川きれいプロジェクト（仮称）

○観光客・住民問わず、誰もが安心して気持ちよく使える

トイレ・公園・公共スペースを整備・美化し、

荒川区の「表のおもてなし」を底上げするプロジェクト



事業提案

05 荒川異文化ステイ（仮称）

- 荒川区の空き家・空き施設・未活用の管理物件を
宿泊・簡易飲食・体験拠点にリノベーション
- 訪問者が「まちの中で暮らすように泊まり」、
地域文化や人との交流を体験できるコンセプト型宿泊施設を作る。



06 荒川マネー（仮称）

- 荒川区在勤でかつ、荒川区在住者に対して
「毎月の給与の一部を荒川区内でのみ使える地域マネーとして支給



事業提案

07 荒川鉄道都市伝説（仮称）

- 荒川区内を走る鉄道を舞台にしたテーマ型体験イベント「鉄道×謎解きイベント」を新たに開催
- 地域の周遊性を高め、来訪者による新たな観光体験を提供するとともに区の新たな観光資源の発掘につなげる。



08 荒川遊園夜市（仮称）

- あらかわ遊園内にて夜市を行う。



事業提案

09 あらかわリンクス（仮称）

○荒川区内で商売やイベント運営を行っている店舗・主催者同士が、安全・信頼・連携をベースに情報を交換し合い、地域の商業・文化活動を活性化させるための専用オンラインコミュニティを構築



10 ノスタルジック・アラカワ（仮称）

○世界の「味覚の穴場」として注目された荒川区の魅力を「レトロな食文化」と「まちの人情風景」で表現し、国内街の観光客が「温かさ」を感じられるよう、区の魅力を広く発信していく。



2 事業提案のロードマップ案

事業提案のロードマップ案

年度		R7(1~3月)	R8	R9
1	荒川ユナイトーク	民間による企画	民間主体での実施	
			補助金支援	
		さらなる支援内容検討 (場所・広報・参加者・賞品等の補助など)		さらなる支援
2	荒川スナック物語	先進事例等調査・事業者調査	民間による企画案検討	
3	ARAKAWAカルチャースクール	内容のブラッシュアップの検討		実施
			予算化に向けた詳細検討	
4	荒川きれいプロジェクト	多言語案内・ビクトグラムの事例調査		
			アートイレ等の周辺自治体・先進事例等調査	
5	荒川異文化ステイ	先進自治体・事業者調査		
			空き家物件の確認(防災都市づくり部)	

事業提案のロードマップ案

年度		R7(1~3月)	R8	R9
6	荒川マナー	周辺自治体・先進事例等調査		実施に向けた課題検討 (費用と効果、スキーム)
		プレミアム商品券の利用状況確認	商店街向けキャッシュレス化の促進	
7	荒川鉄道都市伝説	仕様書案作成	実施(契約手続→制作→開催→効果検証)	
8	荒川遊園夜市	夜間開園視察	夜市実施スキーム検討 単発での実施に向けた課題取りまとめ	実施の協議
			遊園課に相談	
9	あらかわリンクス		具体化に向けた 仕組み・基準の検討	実施(既存SNSの活用想定)
10	ノスタルジック・アラカワ	マナーブック作成	効果検証	マナーブック第二弾
		フォトキャンペーン	効果検証	グルメマップ・音声ガイド作成

3 令和8年度の取組

令和 8 年度の取組

荒川鉄道都市伝説（仮称）

○荒川区内を走る鉄道を舞台にしたテーマ型体験イベント「**鉄道×謎解きイベント**」を新たに開催し、地域の周遊性を高め、来訪者による新たな観光体験を提供するとともに区の新たな観光資源の発掘につなげる。

【企画概要】

○参加者は、ポスター・看板などに仕掛けられた謎を解きながら街をめぐる。ファミリーや若者、鉄道ファンも楽しめる「ストーリー×まち歩き」体験で、荒川区のまちの魅力を再発見する。



令和 8 年度の取組

ノスタルジック・アラカワ（仮称）

○世界の「味覚の穴場」として注目された荒川区の魅力を「レトロな食文化」と「まちの人情風景」で表現し、国内街の観光客が「温かさ」を感じられるよう、区の魅力を広く発信していく。

【企画概要】

○荒川区公式Instagramで「荒川区・味覚の穴場」をテーマとした**フォトキャンペーン**を実施（令和 7 年度先行実施）

○外国人観光客が分かりやすく、親しみやすく持ち歩けるだけでなく、帰国後もお土産として大切にもらえるような**下町のトリセツ（仮称）**を作成（令和 7 年度に先行実施）。

○飲食店・レトロ喫茶店などの穴場スポットを盛り込んだ**「おさんぽマップ」**を作成



自治体コミュニティアプリ 「ピアツザ」の仕様について

基本的な画面構成



ホーム画面

フォロータブ



投稿タブ



イベントタブ



おしえてタブ



譲り合いタブ



投稿詳細表示画面

投稿詳細



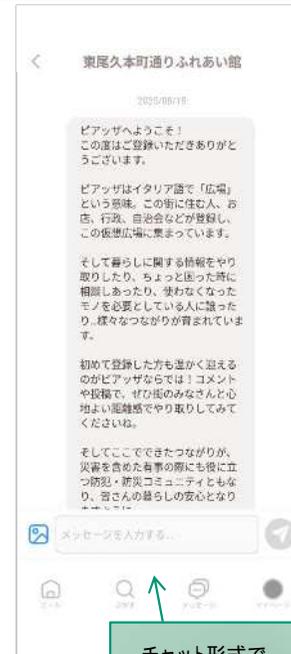
「行政」のアイコンが付く。ほかに「ストア」「スポンサー」がある

投稿者プロフィール



ここから投稿者にダイレクトメッセージを送れる

メッセージ



チャット形式でメッセージをやり取りできる

さがす画面

さがす 画面



検索結果



マップでさがす



新規投稿入力画面

新規投稿



ここから投稿の種類をタップすると、右の各種新規入力画面が開く

新規まちメモ (通常のつぶやき)



新規イベント



新規おしえて



新規譲り合い



基本的な使い方・用途

- 個人のほか、店舗・行政も登録ができ、その場合はユーザ名に「行政」「ストア」などのアイコンが付く
- 個人間・店舗間、および個人と店舗の間の連絡は可。
- 基本的には「一対多の『スター型コミュニケーション』」に向けたシステム
 - ✓広報用途には使える
 - ✓お客さん(参加希望者)が、主催者に問い合わせる、という形
- 公開が基本
 - ✓特定の人しか見られない、という仕組みは、できなさそう
 - ✓荒川区、文京区等地域で絞り込む、程度は可
 - ✓グループ機能はあるが、自由に出入りできる(グループを作るのはピアッザ)。初心者とか、ダイエットとか